

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【公開番号】特開2007-277979(P2007-277979A)

【公開日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-041

【出願番号】特願2006-107346(P2006-107346)

【国際特許分類】

E 01 F 7/04 (2006.01)

E 02 D 17/20 (2006.01)

E 02 D 5/80 (2006.01)

【F I】

E 01 F 7/04
E 02 D 17/20 106
E 02 D 5/80 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月18日(2008.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

法面に非自立型構造物をロープで吊持するアンカーにおいて、アンカーが設置対象法面部位に対し360度の方位において直角状に埋設されていることを特徴とする法面の吊構造物用アンカー。

【請求項2】

設置対象法面部位が上下方向に傾斜した面である請求項1に記載の法面の吊構造物用アンカー。

【請求項3】

設置対象法面部位が上下方向に傾斜しつつ左右方向でも傾斜した面である請求項1に記載の法面の吊構造物用アンカー。

【請求項4】

設置対象法面部位に据付けた打ち込みフィード用の架台を用いて埋設されたものである請求項1ないし3のいずれかに記載の法面の吊構造物用アンカー。

【請求項5】

アンカーが亜鉛あるいはアルミ亜鉛合金メッキが施されているパイプアンカーである請求項1ないし3のいずれかに記載の法面の吊構造物用アンカー。